

平成16年度 第18回 東海高等学校バスケットボール新人大会

女子決勝

試合日: 2005年2月20日(日)
会場: 三重県営サンアリーナ
コート: 3A
開始時間: 12:50~

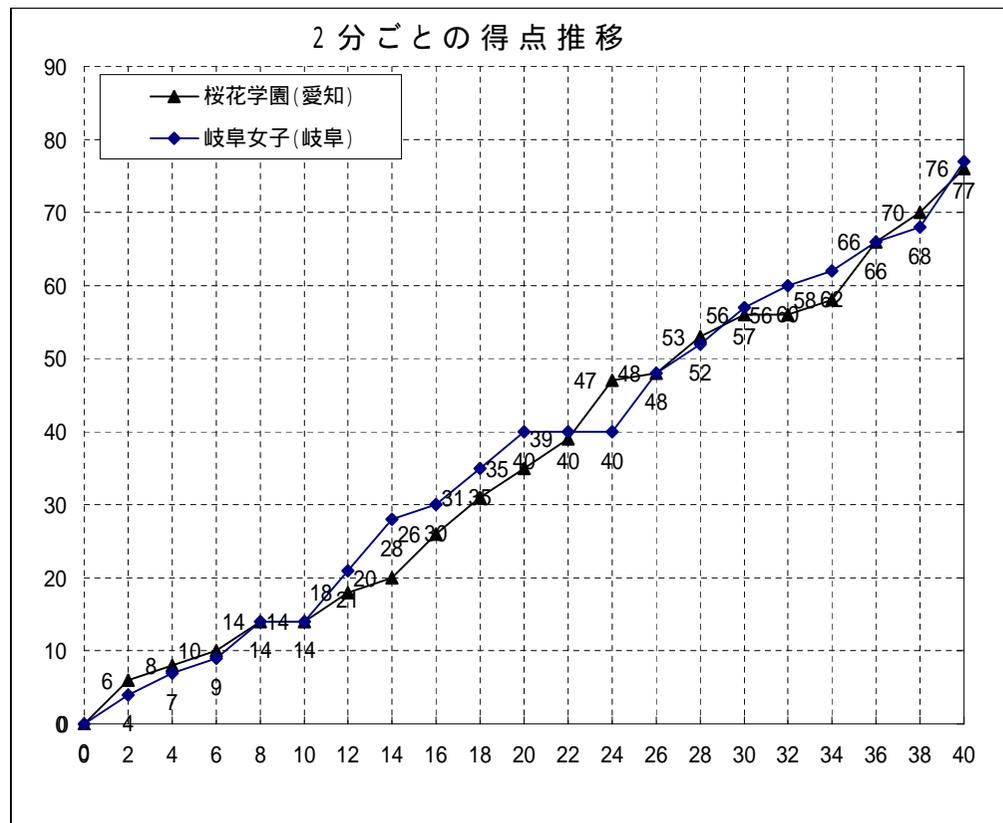
Team A		Team B
桜花学園 (愛知)	76	77 岐阜女子 (岐阜)
	14 - 14	
	21 - 26	
	21 - 17	
	20 - 20	

Team A: 桜花学園 (愛知)

	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	松島有梨江	20	4	4	0	4								
5		寺廻唯													
6	*	安井彩	0	0	0	0	2								
7		堀川夏海													
8	*	中川聰乃	19	1	8	0	5								
9		岡妃佐子													
10		植田恭子													
11		假屋沙希	0	0	0	0	0								
12	*	増野彩香	11	0	5	1	5								
13	*	織田智恵里	21	5	2	2	1								
14		清川マキ恵													
15		和田静香	5	1	1	0	5								
16		吉田千紗													
17		松村沙也加													
18		服部直子	0	0	0	0	0								
Team/Coach:															
合計			76	11	20	3	22	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 岐阜女子 (岐阜)

	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4	*	服部里奈	19	0	7	5	1								
5		吉田育恵													
6		大蔵さゆり	2	0	0	2	1								
7	*	王零静	18	0	7	4	2								
8	*	富崎里奈	10	0	3	4	2								
9		知屋城未央													
10	*	小野奈津美	16	2	5	0	2								
11		勝水佑佳													
12		中辻美里													
13	*	安井末帆	12	2	1	4	1								
14		山川奈々													
15		田中沙季													
16		田中優里													
17		恩田恵理奈													
18		山下真由													
Team/Coach:															
合計			77	4	23	19	9	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

桜花、岐阜女 でスタート。前半、互いに硬さがみられ、ミスが目立つ。桜花は のドライブ、岐阜女は のポストプレイで得点を重ねる。2Q、桜花は を起用しゴール下を固める。しかしミスから走られ、岐阜女にリードを許す。岐阜女はディフェンスをゾーンにし、5点リードで後半へ。3Q、桜花は岐阜女の3-2ゾーンの間について、連続で3Pを決める。ディフェンスも足がよく動くようになり、岐阜女のポストプレイを簡単にさせない。しかし、岐阜女もガード陣がドライブ、ジャンプシュートを決めていき、一進一退のまま4Qへ。早々に桜花ファウルアウト。岐阜女は3-2ゾーンからリバウンドを確実に取る。桜花は が頑張り、最後まで試合の行方はわからない。残り1分を切って同点。桜花 3Pが入るが、すぐに岐阜女がファウルからフリースロー2本を決める。残り10秒、桜花 が決め、シーソーゲームが決着したかと思ったが、最後の最後で岐阜女 がリバウンドシュートを決め1点差で岐阜女が優勝。劇的な幕切れとなった。

主審 池端 芳巳

副審 桜井 則之

記入者 矢島ちよ子